

1 1 枚の硬貨を 2 回投げる試行において、表が出ることを H, 裏が出ることを T で表す. 1 枚の硬貨を 2 回投げる試行において、例えば 1 回目に表, 2 回目に裏が出ることを (H, T), 2 回とも裏が出ることを (T, T) などと表すことにする.

a) 1 枚の硬貨を 2 回投げる試行の標本空間  $\Omega$  を上の記号を用いて表せ.

b) この試行の事象をすべて表せ.

c) 「少なくとも 1 回表が出る」という事象  $A$  を、外延的記法 (要素を列挙する方法) で表せ.

入学年度	学部	学科	組	番号	検	フリガナ	
						氏名	

2 1 枚の硬貨を 3 回投げる試行において、例えば、1 回目に表、2 回目と 3 回目に裏が出るという結果を (H, T, T) などと表すことにする。

a) 標本空間  $\Omega$  をこの記号を用いて表せ。

b) この試行において、事象は全部でいくつあるか。

c) 「少なくとも 2 回裏が出る」という事象  $A$  を上の記号を用いて表せ。

d) この試行において、どの結果も同程度に確からしく起こるとするとき、少なくとも 2 回裏が出る確率を求めよ。